

自己資本の構成に関する開示事項
(2024年3月末・確定値)

【連結】

(単位 百万円、%)

項目	2024年3月末
コア資本に係る基礎項目(1)	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	366,908
うち、資本金及び資本剰余金の額	195,852
うち、利益剰余金の額	176,906
うち、自己株式の額(△)	3,921
うち、社外流出予定額(△)	1,930
うち、上記以外に該当するものの額	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	307
うち、為替換算調整勘定	-
うち、退職給付に係るものの額	307
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	28
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,205
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	46
うち、適格引当金コア資本算入額	1,158
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	368,448
コア資本に係る調整項目(2)	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	13,038
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	13,038
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	327
適格引当金不足額	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-
退職給付に係る資産の額	980
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	18
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	14,364
自己資本	
自己資本の額((イ) - (ロ)) (ハ)	354,084

【連結】

(単位 百万円、%)

項目	2024年3月末
リスク・アセット等(3)	
信用リスク・アセットの額の合計額	2,287,902
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-
勘定間の振替分	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	166,114
資本フロア調整額	-
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	2,454,016
連結自己資本比率	
連結自己資本比率 (ハ) / (ニ)	14.42

(注) 2024年3月末より、最終化されたバーゼルⅢを適用し、自己資本比率を算出しております。

【単体】

(単位 百万円、%)

項目	2024年3月末
コア資本に係る基礎項目(1)	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	356,175
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,116
うち、利益剰余金の額	190,915
うち、自己株式の額(△)	3,925
うち、社外流出予定額(△)	1,930
うち、上記以外に該当するものの額	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	28
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	10
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	10
うち、適格引当金コア資本算入額	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	356,213
コア資本に係る調整項目(2)	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	12,970
うち、のれんに係るものの額	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	12,970
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-
適格引当金不足額	3,263
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-
前払年金費用の額	622
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	18
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	16,874
自己資本	
自己資本の額(イ) - (ロ) (ハ)	339,338

【単体】

(単位 百万円、%)

項目	2024年3月末
リスク・アセット等(3)	
信用リスク・アセットの額の合計額	2,264,666
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	-
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-
勘定間の振替分	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	146,733
資本フロア調整額	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,411,400
自己資本比率	
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	14.07

(注) 2024年3月末より、最終化されたバーゼルⅢを適用し、自己資本比率を算出しております。